

平成29年第8回瑞浪市教育委員会定例会会議録【抜粋】

(要点筆記)

日時 平成29年7月27日(木) 13時30分開会  
場所 瑞浪市役所 4階 全員協議会室

出席委員(5名)	教育長	平 林 道 博
	1 番	加 藤 博 之
	2 番	山 田 幸 男
	3 番	五 嶋 久 年
	4 番	柴 田 洋 子

説明のため出席した者の職、氏名

事務局長	奥 村 勝 彦
事務局次長兼 学校教育課長兼 学校給食センター所長	工 藤 仁 士
教育総務課長	酒 井 浩 二
社会教育課長	工 藤 将 哉
スポーツ文化課長	工 藤 嘉 高

職務のため出席した事務局職員

教育総務課長補佐	鈴 木 友 恵
教育総務課総務係	丸 山 佳 子

<教科書採択にかかわる部分のみ抜粋>

教育長	つづいて「議第39号 平成30年度使用小・中学校用教科用図書採択について」を議題とする。なお、本案に関する議事内容の公開は、採択にかかる手続きが全て完了する9月1日以降とする。 事務局から説明を求める。
学校教育課長	【議案資料より説明】
教育長	事務局から提案説明があったが、質疑はないか。
五嶋委員	東濃採択地区協議会に参加した。教科書の内容としては、どれも充実しており、大きな差異はないようだ。選考のポイントは、それぞれの教科書を使ってどのように子どもたちの道徳性を育てていくかという指導方法の違いにあると感じた。

柴田委員	私は、軽くて扱いやすい点を重視し選考した。自分が読みやすいと感じた教科書は、「字が小さい」「挿絵がぼんやりしている」と評価されており、人によって評価、感じ方は様々だと感じた。
加藤委員	評価者のレポートを読んで納得したので、採択についての意見はない。本日の提案について事前に説明があれば、さらに理解や検討が深まったのではないかと。来年以降、見直しを期待する。
山田委員	すべてに目を通した。面白かった。各社が力を入れていることが分かった。選考に異議はない。小学生の通学時の荷物は大変重いので、道徳の教科書は学校に据え置きできるような配慮がされるとよい。
教育長	教育委員会から指示はしないが、各校の裁量によりそのような扱いになるかもしれない。持ち帰って家族と話をするといいだろう。
五嶋委員	教育長の意見はどのようなか。
教育長	採択地区協議会の案に賛成である。12項目の採択基準に沿って8者の教科書の特徴が綿密に分析されていた。上位3者については、再度比較検討するなど、選考手順が適切である。採択案に納得している。
山田委員	偉人を多く取り上げている会社もあった。協議会の反応はいかがだったか。
学校教育課長	評価する意見もあった。ただ、存命中の人を取り上げることは、万が一、不適切な事柄が生じた場合に対応が困難との意見が出た。
五嶋委員	選考の結果を教科書会社にフィードバックするのか。各社はどのように評価を知ることができるのか。
学校教育課長	教科書会社に評価を通知することはないが、本定例会の議事概要は、後日、市ホームページ上に公開される。
教育長	他に質疑はあるか。
各委員	質疑なし。
教育長	それでは、質疑を終結し採決を行う。「議第39号 平成30年度使用小・中学校用教科用図書採択について」を原案のとおり承認することに異議はないか。
各委員	異議なし。
教育長	異議ないものと認める。よって「議第39号」は原案のとおり決する。